

# 神楽岡小学校の子供たちの学力を高めるために

～ 令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果から ～

4月17日に実施しました全国学力・学習状況調査の結果について、本校6年生全体の傾向について御報告いたします。

7月末に配付しました個人票と併せて、御家庭での学習の参考資料として御活用いただければ幸いです。

## I. 教科に関する調査の結果

### (1) 国語

全体の平均正答率は、全道・全国を上回る結果となりました。「話すこと・聞くこと」や「情報の扱い方」に関する設問で全道・全国を上回りましたが、「言葉の特徴や使い方」については、全道・全国をやや下回る結果となりました。



#### 【ここがよくできていた】

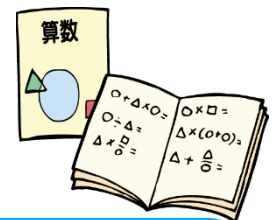
- ① 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり、関連付けたりして、伝え合う内容を検討する。
- ② 話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめる。
- ③ 自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉える。

#### 【ここが課題】

- ① 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付ける。
- ② 事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握する。
- ③ 学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使う。

### (2) 算数

全体の平均正答率は、全道・全国を上回る結果となりました。各領域で全道・全国の結果を上回り、特に「図形」「測定」「データの活用」では良い結果が出ました。また、記述式の問題において全道・全国の正答率を上回りました。



#### 【ここがよくできていた】

- ① 台形の意味や性質について理解している。
- ② 五角形を三角形と四角形に分割して面積を求める方法を式や言葉を使って説明する。
- ③ 簡単な二次元の表から条件に合った項目を選ぶことができる。

#### 【ここが課題】

- ① 数直線上の1に着目し、分数を単位分数のいくつ分として捉える。
- ② 分母が異なる分数のたし算について、共通する単位分数のいくつ分か説明する。

### (3) 理科

全体の平均正答率は、全道・全国を上回る結果となりました。各領域で全道・全国の結果を上回り、特に「生命」「エネルギー」では良い結果が出ました。また、記述式の問題において全道・全国の正答率を上回りました。



#### 【ここがよくできていた】

- ① 種子の発芽の実験の結果から、異なる点や共通する点など、問題を見出して答える。
- ② 土の粒の大きさによる水のしみ込む時間の違いについて実験の結果を用いて答える。
- ③ ヘチマの花のおしべとめしべを選び受粉について答える。

#### 【ここが課題】

- ① アルミニウム、鉄、銅について、電気を通すか、磁石に引き付けられるか、それぞれの性質を答える。
- ② 水の蒸発について、温度によって水の状態が変化するという知識と関連付けて適切に説明する。

## 2. 児童質問調査の結果

〈本校の子供たちの肯定率が高かった質問〉 ※◎は、全道・全国比でも肯定的な回答が多かった質問

### 【自分や他者に関わること】

- ・人が困っているときは、進んで助けていますか。
- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。
- ・人の役に立つ人間になりたいと思いますか。
- ・普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。



### 【学習に関わること】

- ◎あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する（検索する、調べるなど）ことができますか。
- ◎あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができますか。
- ◎授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。
- ◎理科の授業では、問題に対して答えがどのようなものか、自分で予想（仮説）を考えていますか。
- ◎理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのかを考えていますか。

〈本校の子供たちの肯定率が低かった質問〉 ※▲は、全道・全国比でも肯定的な回答が少なかった質問

### 【自分や他者に関わること】

- ▲毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。
- ・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。
- ▲学校に行くのは楽しいと思いますか。
- ・新聞を読んでいますか。
- ▲読書は好きですか。

### 【学習に関わること】

- ▲国語の勉強は好きですか。
- ・算数の勉強は得意ですか。
- ・将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか。



## 3. 今後に向けて

### 学校で取り組みます

#### 【学習習慣・生活習慣について】

- 読書活動の推奨。
- 生活・学習チェックシート等を活用した啓発。
- 情報通信機器や SNS、各種メディアとの適切な関わり方の指導。

#### 【授業改善】

- 国語では、説明や解説などの文章を比較して読み分かったことや考えたことを表現する学習活動の充実。
- 算数では、数と計算、図形などの領域で、学習した内容を活用して説明したり、多様な見方をしたりする学習活動の充実。
- 理科では、観察や実験に関する技能を身に付けるとともに、実験の方法を発想し、表現する学習活動の充実。

今後も子供たちの良いところを伸ばし、  
楽しく学ぶことができる学校づくり、  
授業づくりに努めてまいります。

### 御家庭で取り組んでみましょう

#### 【望ましい学習習慣の定着に向けて】

- 学年のめやす『学年×10分+10分』を意識して、毎日の家庭学習に取り組みましょう。
- 読書を楽しむ時間を設けて、語彙を増やしたり、想像力を広げたりしましょう。
- 御家庭で新聞をとっている場合は、お子さんの興味・関心に合わせて記事を読んでみましょう。

#### 【望ましい生活習慣の定着に向けて】

- 決まった時間に寝る・起きるなど、生活リズムを整え、活力ある生活を送ることができるようにしましょう。
- 情報通信機器の使用時間等の約束を親子で決めて適切な関わり方についてよく話し合しましょう。

お子さんとのコミュニケーションを大切に、  
家庭での学習・生活について、  
一緒に考えましょう。